



環境に配慮している企業であることを内外に示す環境管理の国際規格「ISO 14001」。取得すれば企業の信用力が高まることから、九州でも取得企業が增加する一方だ。取得を目指す企業を支援するコンサルタントの九州第一号として創業し、間もなく丸二年の間、九十社の取得を手助けした。

環境ISOを取得するには企業内部の態勢づくりが必要で、「電気代や廃棄物処理費を抑えるだけでは

## 環境配慮で効率化を

環境セキュリティ・システム研究所社長

米ヶ田 健司さん(42) 福岡県筑紫野市

く、経営効率化にもつながる」と説く。このため、相談を受けた経営者とじっくり話し合い、平均で一年間

(現あおぞら銀行)勤務時代。企業の大規模開発計画を見て不安を感じたのがきっかけ。その後、十三年勤めた銀行を辞めISOの世界に飛び込んだ。



かけて業務全般をチェックする。

環境問題に関心を持ったのは旧日本債券信用銀行だ。

ただ最近では、親会社や取引先が取得したため「仕方なく取得しようとするケースもある」と警鐘を鳴らす。単にマニュアルを整備するだけでなく、「組織のあり方全体を見直すきっかけにしてほしい」と訴えた。

経社

済

2006.04.06